

第 16 回 日本脳神経血管内治療学会北海道地方会

会長 牛越 聡

(国立病院機構 北海道医療センター 脳神経外科)

幹 事

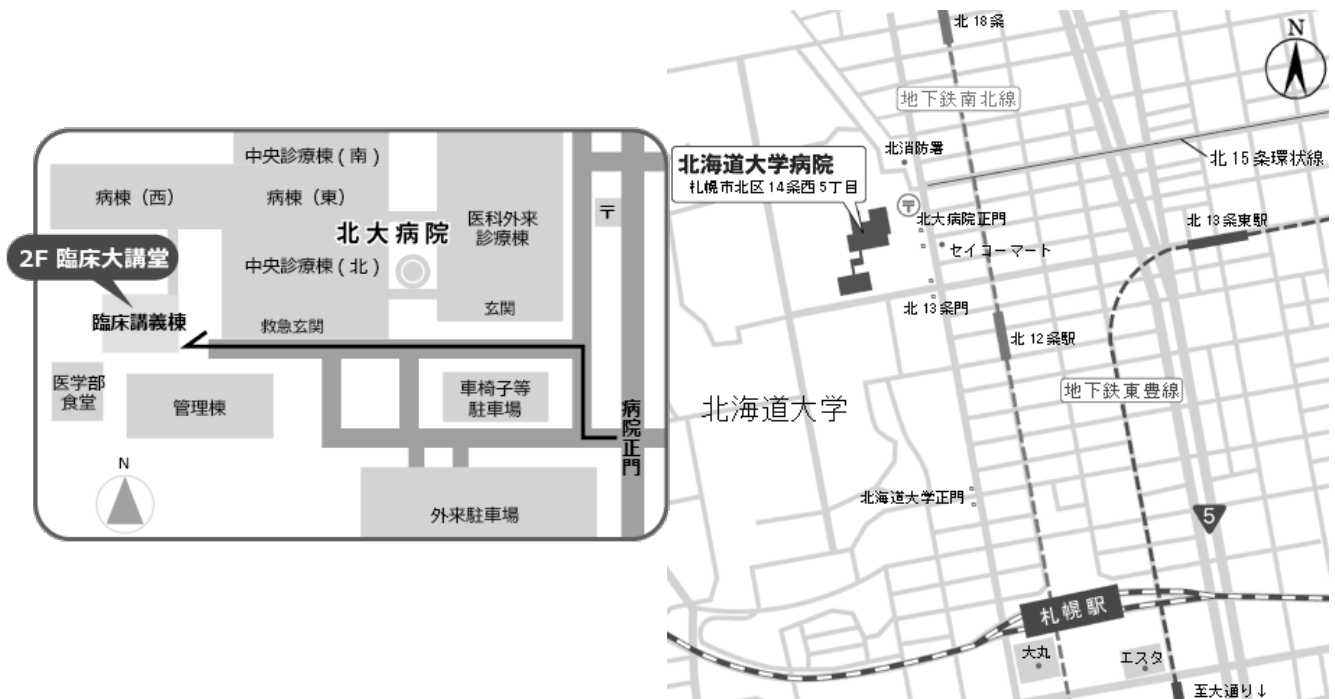
浅野 剛, 飯星 智史, 牛越 聡, 荻野 達也, 片岡 丈人, 久保田 司,
西尾 明正, 野中 雅, 原口 浩一, 和田 始 (敬称略、五十音順)

会期：平成 27 年 9 月 5 日(土曜日) 正午より

会場：北海道大学医学部 臨床講義棟 2F 臨床大講堂

会場案内図

北海道大学医学部 臨床講義棟 2F 臨床大講堂
札幌市北区北 14 条西 6 丁目 北大病院隣り



J R

札幌駅北口から 徒歩約 10 分

地下鉄南北線

北 12 条駅から 徒歩約 5 分、北 18 条駅から 徒歩約 10 分、さっぽろ駅から 徒歩約 10 分

地下鉄東豊線

北 13 条東駅から 徒歩約 10 分、さっぽろ駅から 徒歩約 10 分

中央バス・JR 北海道バスをご利用の場合

【停留所】北大正門前、北大病院前、北 18 西 5

ご案内

1. 参加受付

- 1) 受付開始は 11:30 からです。プログラム開始時間が例年より早めになっておりますのでお気をつけください。
- 2) 受付にて配布する参加者カードに記入いただき、参加費 2,000 円をお申し出ください。

2. 座長および演者の方へ

- 1) 一般演題は口演 6 分、討論 3 分、シンポジウムは口演 10 分、討論 3 分です。
- 2) 発表時間は厳守してください。
- 3) 会場でご用意する PC は Windows 7、PowerPoint は 2003 以降のバージョンを使用します。ご発表データは USB フラッシュメモリ、または CD-R にてご持参ください。

<PC 持込について>

動画をご使用の場合や、Macintosh の場合はご自身の PC をお持ち込みください。なお、コネクタの形状は Mini D-Sub 15 ピンに限ります。変換ケーブルが必要な機種をご使用の場合は、必ず変換ケーブルをご持参ください。原則として発表者ツールはご使用できません。

必ずバックアップ用のデータをお持ちください。

- 4) 発表の先生はプレゼンテーションの受付を早めに行い、動作を確認してください。
- 5) 特にプログラム進行のアナウンスは行いませんので、座長・演者の先生は時間になりましたら進行をよろしく願いいたします。

3. 幹事会について

- 1) 幹事会を 11:00 より北大病院 会議室棟 1 階「症例検討室 1」にて行いますので幹事の先生はご出席をお願いいたします。

4. その他

- 1) 会場には来館者用の駐車場がございません。近くの有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関を利用してお越しください。

プログラム

開会の辞 11:55-12:00 会長 牛越 聡

I. 脳腫瘍 その他 12:00-12:45

座長 長内 俊也 (北海道大学 脳神経外科)

1. 髄膜腫の術前塞栓の有用性- エンボスフェア® の使用経験-
北海道大学病院 脳神経外科 下田 祐介
2. 脳腫瘍塞栓術におけるエンボスフェアの使用経験
中村記念病院 脳神経外科 / 脳血管内治療センター 遠藤 英樹
3. 医原性椎骨動脈損傷に対する治療
札幌医科大学脳神経外科 外山 賢太郎
4. 繰り返す鼻出血で発症した外傷性内頸動脈瘤に対して
瘤内コイル塞栓術を行った1例
市立札幌病院 脳神経外科 堀田 祥史
5. 特発性頸部内頸動脈血管攣縮に対して両側頸動脈ステント留置術を
行った1例
中村記念病院 脳神経外科 / 脳血管内治療センター 高平 一樹

II. 脳動脈瘤 12:45-13:30

座長 荻野 達也 (中村記念病院 脳神経外科)

6. 対側の鎖骨下動脈盗血症候群に合併した末梢性後下小脳動脈瘤の一例
苫小牧日翔病院 脳神経外科 菊地 統
7. 未破裂脳底動脈瘤に対してTステントテクニックを用いた
コイル塞栓術を施行した1例
函館新都市病院 脳神経外科 栗原 伴佳
8. 破裂脳動脈瘤における頭蓋内血管用ステントを用いた
コイル塞栓術の功罪
北海道医療センター 脳神経外科 宮本 倫行
9. クリッピング後の残存動脈瘤にコイル塞栓を行った2症例
大川原脳神経外科病院 山口 裕之
10. 破裂脳動脈瘤に対するコイル塞栓術後の再治療に関する検討
札幌西孝仁会クリニック 脳神経外科 片岡 丈人

休憩 13:30-13:45

Ⅲ. シンポジウム 13:45—14:50

急性期再開通治療 一時間短縮への取り組み—

座長 野中 雅（札幌白石記念病院）

11. 北海道の脳卒中センターネットワークの効率性
—脳卒中急性期実態調査—
北海道大学 脳神経外科 鏡谷 武雄
12. ドクターヘリの有用性
手稲溪仁会病院 脳神経外科 内田 和希
13. 帯広厚生病院における急性脳動脈閉塞治療の現状
JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 脳神経外科 金 相年
14. Door-to-puncture time 短縮に向けた院内体制の整備
中村記念病院 脳神経外科 御神本 雅亮
15. Door to reperfusion time 改善への試み
札幌白石記念病院 恩田 敏之

休憩 14:50—15:00

Ⅳ. AVM, AVF 15:00—15:45

座長 和田 始（旭川医科大学 脳神経外科）

16. Onyx を用いた塞栓術後摘出術を行った AVM の 1 例
社会医療法人北斗 北斗病院 脳神経外科 池田 英敏
17. 経動脈的アプローチによる静脈洞塞栓が有効であった
横静脈洞～S 状静脈洞部硬膜動静脈瘻の 1 例
函館新都市病院 脳神経外科 松浦 伸樹
18. 脊髄症状で発症した Anterior Condylar Confluence
近傍硬膜動静脈瘻の一例
札幌医科大学医学部 脳神経外科 横山 林太郎
19. 海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の治療
札幌医科大学医学部 脳神経外科学講座 宮田 圭
20. “High-Flow” dural AVF に対する塞栓術
旭川赤十字病院 脳神経外科 浅野 剛

V. 血行再建術 15:45—16:30

座長 宮田 圭 (札幌医科大学 脳神経外科)

21. 当科における急性期血管内血行再建術の現状

旭川赤十字病院 脳神経外科

櫻井 寿郎

22. 85歳以上の超高齢者急性期脳主幹動脈閉塞に対する
機械的血栓回収術の治療成績

手稲溪仁会病院 脳神経外科

内田 和希

23. 総頸動脈および頸部内頸動脈急性閉塞に対する血栓回収療法

旭川赤十字病院 脳神経外科

浅野 剛

24. 頸動脈分岐部に生じた可動性プラークに対する CAS と CEA の治療戦略

小樽市立病院

川堀 真人

25. CAS 翌日に IMP-SPECT で脳低灌流を示した 1 症例

網走脳神経外科・リハビリテーション病院

齊藤 仁十

休憩 16:30—16:45

VI. 特別講演 16:45—17:45

座長 牛越 聡 (北海道医療センター 脳神経外科)

『血管内治療からみた脳動脈瘤治療の現状と工夫』

埼玉医科大学 国際医療センター 脳血管内治療科 教授

石原 正一郎

閉会の辞 17:45 会長 牛越 聡